**「地球温暖化の影響に対する意識と行動」に関するアンケート**

◆調査の目的

地球温暖化の進行に伴い、気温の上昇に加え大雨の増加や農作物の生育への影響等が顕在化している。大阪府においても、「大阪府地球温暖化対策実行計画」、「おおさかヒートアイランド対策推進計画」（ともに2015年3月）を策定し、温室効果ガスの排出抑制や再生可能エネルギーの普及促進及び、省エネ行動促進等様々な対策を推進している。今後も気候変動の影響は避けられないと予測される中、温暖化の緩和策を講じると同時に府民一人ひとりが気候変動に適応していく必要がある。そこで、本アンケートにより、府民の気候変動に関連した行動や認識を把握し、温暖化対策を推進するための資料とする。

◆サンプル割付け

　　国勢調査結果（平成22年）に基づき、性・年代・居住地（4地域）の割合で割り付けた15歳以上の大阪府民1,000サンプル

◆予備質問

SC1　性別

SC2　年齢

SC3　住居（都道府県）

SC4　住居（市町村）

◆本質問16問

1. あなたは数年前と比べ、以下のようなことについてどのように感じていますか。（表組）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | そう思う | ややそう思う | あまりそう思わない | そう思わない | わからない |
| ① | 猛暑日や真夏日が増加している（最高気温が35℃以上を猛暑日、30℃以上を真夏日といいます） |  |  |  |  |  |
| ② | 集中豪雨が増えている |  |  |  |  |  |
| ③ | 熱中症による健康被害が増えている |  |  |  |  |  |
| ④ | 農作物の品質が低下している |  |  |  |  |  |
| ⑤ | 野菜の値段が高くなっている |  |  |  |  |  |
| ⑥ | 水光熱費が高くなっている |  |  |  |  |  |
| ⑦ | 蚊の数が増えている |  |  |  |  |  |
| ⑧ | 桜の開花時期や紅葉の時期が変化している |  |  |  |  |  |
| ⑨ | イノシシ、シカなどの野生生物が人間の生活圏まで来るようになっている |  |  |  |  |  |
| ⑩ | 斜面などの崩落ニュースをよく目にするようになっている |  |  |  |  |  |

1. あなたは、近年、新聞やテレビ等の報道でみられるような以下の事象について、地球温暖化が影響していると思いますか。それぞれについてお答え下さい。（表組）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 影響していると思う | 影響していないと思う | わからない |
| ① | 猛暑日や真夏日の増加 |  |  |  |
| ② | 集中豪雨の頻度が増加 |  |  |  |
| ③ | 台風発生の頻度が増加 |  |  |  |
| ④ | 海水面の上昇 |  |  |  |
| ⑤ | 熱中症リスクの増加 |  |  |  |
| ⑥ | 洪水や高潮の頻度が増加 |  |  |  |
| ⑦ | 農作物の品質の低下 |  |  |  |
| ⑧ | 蚊やダニなど、病原体を保有する虫や動物を媒介した感染症の増加 |  |  |  |
| ⑨ | 桜の開花時期や紅葉の時期が変化 |  |  |  |

Q２回答後の表示

【解説】

　全て地球温暖化の影響があると考えられています。大阪府ではこの100年の年平均気温が約２℃上昇し、熱中症リスクの高まりや、農作物の品質低下を招いています。また、気候変動に伴う大雨の頻発により降水量が増加している時期には、蚊などの媒介動物が増殖し、より感染症にかかりやすい条件となっています。

1. あなたは、普段以下のような行動をしていますか。 (MA)

（熱中症対策）

* + - 1. こまめな水分補給をしている
			2. 外出時には飲み物を常に携帯している
			3. エアコンを利用している
			4. 暑い日の外出を控えている
			5. 適度に塩分をとるようにしている

（農作物対策）

* + - 1. 高騰した野菜の購入を控えている
			2. 高騰した野菜を別のもので代用している
			3. 比較的安い外国産を購入している
			4. 植え付け時期の変更（農地・家庭菜園等）
			5. 高温に耐性のある別品種等への転換（農地・家庭菜園等）

（水害・浸水対策）

* + - 1. 土嚢の準備
			2. 家屋の床上浸水への対策
			3. 水の備蓄
			4. ハザードマップ※の準備（※ある災害に対して危険なところを地図上に示したもの）
			5. 危険箇所の把握
			6. 避難訓練への参加
			7. 報道や自治体防災サイト等からの防災情報の収集

（衣服調整）

* + - 1. 上着を持ち歩き温度変化に対応している
			2. 通気性の良いものを身に着けるようにしている
			3. 日傘や帽子を常に携帯するようにしている

　　（水光熱費対策）

1. 省エネタイプの機器の購入
2. エアコンと扇風機の併用
3. HEMS※等電力の見える化機器の設置（※家庭に設置された太陽光パネルや蓄電池、家電などを情報ネットワークでつなぎ、個々の機器のエネルギー利用状況の「見える化」を図るとともに、エネルギー利用を「制御」し、最適化を行うシステム）
4. 壁面や屋上の緑化
5. 太陽光発電等の再生可能エネルギーの利用

（感染症対策）

26.　虫よけや殺虫剤の使用

　　　　27.　側溝等、水まわりの消毒

　　（その他）

　　　　28.　選択肢の中でしていることはない

1. あなたはいつごろから以下のような行動をとりましたか。（表組）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 最近～5年くらい前から | 5年～10年くらい前から | 10年以上前から | 覚えていない |
| こまめな水分補給　Q3－1，2 |  |  |  |  |
| 土嚢準備やその他床上浸水の対策　Q3‐11.12 |  |  |  |  |
| ハザードマップの準備　Q3－14 |  |  |  |  |
| 衣服や帽子による温度調節（暑さ対策）　Q3－18，19、20 |  |  |  |  |
| 虫よけや殺虫剤の使用　Q3－26 |  |  |  |  |
| 植え付け時期の変更（農地・家庭菜園等）　Q3－9 |  |  |  |  |
| 高温に耐性のある別品種等への転換（農地・家庭菜園等）Q3－10 |  |  |  |  |

1. 温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量を削減する取組みを「緩和策」と呼ぶのに対し、Q３の選択肢のような、温暖化に伴う気候変動による影響に対応していく取組みのことは「適応策」と呼ばれています。あなたは、この「適応策」という言葉を知っていましたか。(SA)
2. 言葉を聞いたことがあり、なおかつ意味も知っていた
3. 言葉を聞いたことがあるが、内容はよく知らなかった
4. 知らなかった
5. あなたはご自宅で、普段、冷房（エアコン）を使用していますか。(SA)
6. ほぼ常時使用している
7. 状況に応じて使用している
8. ほとんど使用しない
9. 使用しない・エアコンがない
10. あなたは、夏の暑い日などに、屋外で過ごす際、暑さを避け、涼を求めて休むことはありますか。※お店に入るなど、屋内に入ることで暑さを避けるのではなく、屋外にいることを想定してください。（SA）
11. ある
12. たまにある
13. ほとんどない（Q１１へ）
14. ない（Q１１へ）
15. あなたが、これまで涼（すず）むために利用した場所（方法）で一番過ごしやすかった場所（以下「その場所」）を思い出してください。そこにはどのような要素や機能がありましたか。 (MA)
16. 街路樹
17. 壁面緑化（つた植物を利用した緑のカーテンなど）
18. 屋上緑化
19. 水辺（川・海・池・プールを含む）
20. 芝生
21. 土・砂利
22. コンクリートの壁
23. 石畳
24. 青や緑のカラーの舗装
25. 噴水やミスト
26. 木質の外装
27. 日よけ
28. 保水性舗装（保水性の高いブロック等に吸収された降雨や散水が蒸発する際の気化熱により路面温度の上昇を抑制する舗装）
29. 遮熱塗装（屋根や壁面に塗ることで建物の蓄熱を低減する塗料）
30. 窓フィルム（再帰性反射フィルム）（日射を上方に反射することで地上への日射量を低減するフィルム）
31. その他（　　）
32. わからない・思い浮かばない
33. あなたが「その場所」を選んだ理由は何ですか。(MA)
34. 無料で涼めるから
35. 長く滞在しても迷惑にならないから
36. すぐに涼しくなれそうだから
37. 通りかかったら涼しそうだったから
38. 利便性がある場所だから
39. 座って休めるスペースがあるから
40. 静かだから
41. 清涼感を感じたから
42. 風がよく通っているから
43. 解放感があるから
44. クールスポット※の表示があったから（※主に屋外空間において人が涼しく感じる場所）
45. その他（　　）
46. どのようにして、「その場所」のことを知りましたか。(MA)
47. 口コミ
48. インターネット（自治体のホームページ、SNS以外）
49. SNS（ツイッター、フェイスブック、ライン等）
50. 通りがかり
51. 地域誌
52. 自治体のホームページ
53. 自治体の広報誌
54. チラシやポスター
55. わからない
56. その他（　　）

1. **昨年の夏について伺います。**あなたはご自宅の冷房を28度に設定していましたか。(SA)
2. 常に行った
3. 時々行った
4. ほとんど行わなかった
5. 全く行わなかった
6. わからない
7. エアコンがなかった
8. あなたは、日中、仕事や買い物などで外出することは多いですか。(SA)
9. 多いほうだと思う
10. 多いとまではいえないが、ある程度外出する
11. あまり外出はしない方だと思う
12. ほとんど外出しない
13. わからない
14. あなたと住居・生計を共にする方（同居家族）についてお聞きします。**あなた自身も含め、同居家族の状況として該当するものをすべて**お選びください。（ＭＡ）
15. ０歳～３歳以下の子どもがいる
16. ４歳～１５歳以下の子どもがいる
17. ６５歳～７４歳以下の高齢者がいる
18. ７５歳以上の高齢者がいる
19. 上記のいずれにもあてはまらない（16歳～64歳のみの世帯）
20. あなたのお住まいについて教えてください。(SA)
21. 持家戸建て
22. 賃貸戸建て
23. 持家集合住宅（マンションなど）
24. 賃貸集合住宅（マンションなど）
25. その他（　　）
26. あなたのお住まいの周辺の環境について教えてください。(SA)
27. 住宅が密集している地域
28. 新興住宅地（郊外の戸建てが多い地域）
29. ビルや商業施設が多い地域
30. 緑や川といった自然が多い地域
31. その他（　　）
32. あなたの仕事（主なもの）を教えてください。(SA)
33. 農業
34. 漁業
35. 製造業
36. 建設業
37. 不動産取引業・不動産賃貸業
38. 学術研究業
39. 電気・ガス・水道
40. 卸売・小売業
41. 情報通信業
42. サービス業
43. 医療・福祉
44. 国・地方公共団体
45. 学生
46. 専業主婦（夫）
47. 無職
48. その他（　）